

「環境指導法」の授業では、幼稚園教育要項や保育所保育指針等書かれている領域「環境」に基づいて、子どもにとっての環境を生かした指導の仕方について具体的に考えてきました。

そこで、この学習の仕上げとして、

**①「幼稚園教育要項」及び「保育所保育指針」に示す領域「環境」の「ねらい」と「内容」を確認すること、**

**②指導案を一つ作成すること** を課題とします。

①「幼稚園教育要項」及び「保育所保育指針」に示す領域「環境」の「ねらい」と「内容」を考えながら丁寧に書き写してください。理解し覚えるつもりで書き写してください。

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」は、幼稚園教育要項及び保育所保育指針と同じ(一部「保育教諭」等異なる)なので、今回は省略します。

また、「保育所保育指針」では、乳児、1歳以上3歳未満児、3歳以上児の3つに分かれています。それらも分けて、書き写してください。3歳以上児は、幼稚園教育要項と同じなので省略していいです。

「乳児保育に関わるねらい及び内容」の「ウ 身近なものに関わり感性が育つ」

「1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」の「ウ 環境」

資料として、学校からの「実習の手引き Let's Start!」に「幼稚園教育要項」等、記載されています。

\* A4 のレポート用紙に書いてください。

(ない場合は原稿用紙等でも構いませんが、見やすく書いてください。)

\* 書き方は下記の形式を参考にしてください。

# 環境指導法

担当教員：岸本先生

学籍番号

○○○○○○○

○組

氏名

○○

○○

## 幼稚園教育要項

領域「環境」

---

1 ねらい(1)～(3)

---

2 内容①～⑫

---

## 保育所保育指針

1 乳児保育に関わるねらい及び内容

---

ウ 身近なものに関わり感性が育つ

---

(ア) ねらい①～③

---

(イ) 内容①～⑤

---

2 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容

---

ウ 環境

---

(ア) ねらい①～③

---

(イ) 内容①～⑥

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## ②指導案の作成

授業の中で、領域「環境」のねらいに基づいて10の指導案を作りそれぞれグループで模擬保育をしました。

「導入」から、「活動」、「まとめ」まで、授業の中で学んだことを生かしながら、自分一人でする場合の指導案を作ってください。10の指導案の中から選んでもいいし、自分の考えた活動の指導案でもいいです。

\* 指導案の用紙に書きます。(授業で行った通り)

## <再試課題>

①②を一緒にとじて期日までに学校に提出。